

終業式の話から —「やる気スイッチ」をオンに！—

今学期も、テレビ放送にて、終業式を行いました。式の挨拶で述べたことを一部掲載いたします。伝えたいことは、どの子も持っている「やる気スイッチ」を働かせてほしいということでした。学校生活を振り返る節目と冬休みを迎える前に、という思いから話をいたしました。

令和3年度2学期は、今日で終了です。

学校では、校外学習やいろいろな行事がありました。委員会活動も活発に繰り広げられていました。また、秋見つけとリースづくり、町探検、鮭の稚魚のお世話、ペットボトルのキャップ集め等々、生き生きと学習する姿が見られました。



【略】

だれもが持っているけれど、見ることのできないもの「やる気スイッチ」について話します。皆さんは、自分の「やる気スイッチ」が、あなたのどこにあるか知っていますか？探してみたことはありますか？だれにでも必ずあるんだけど、普段は見えないかもしれません。ところが、この冬休み、なんとしても、そのやる気スイッチを入れてほしいのです。どうしたら、やる気スイッチがはいるのか？って。いくつかいい方法を紹介します。

■自分を振り返ることができるものとしっかり向き合うことです。

例えば、通知表です。返ってきたテストやドリル、使っていた学習物です。がっかりすることもあるかもしれません。わかっていたのにと悔しい思いをするかもしれません。そんな人こそ「3学期は、挽回するぞ。そのために冬休みは…」そう思うと、やる気スイッチ：オン！につながりませんか。これまでを振り返ることがとても大事です。

■なりたい自分をしっかりとつことです。

例えば、縄跳び名人になりたい、九九をマスターしたい。自分がやると決めたことはやり通す強い自分になりたい。約束を守る自分になりたい、など なりたい自分をしっかりとてると、やる気スイッチが入る可能性はとっても高くなります。

一人一人のやる気スイッチを見つけ、スイッチオン！で有意義な冬休みを過ごしてください。

